# ■ファームウェアアップデート手順

以下に形ZG2のファームウェアをアップデートする手順を示します。

※ ファームウェアアップデートに失敗しますと、以後、コントローラが正常に起動しなくなる恐れがありま す。本手順および画面上の指示に従い、間違いのないように操作して下さい。

※ファームウェアアップデートを実行しますと、設定内容は全て初期化されます。ご注意ください。

#### 1. WarpEngineZero のインストール

ファームウェアのアップデートには「WarpEngineZero」というアップデートツールを使用します。 WarpEngineZero をインストールされていない方は、まず WarpEngineZero をインストールしてください。

## 2. WarpEngineZero の起動

形ZG2コントローラに電源を投入し、コントローラをFUN モードに切り替えた後、USB ケーブルでパソコン に接続して下さい。接続後、パソコンがコントローラを正常に認識したら、WarpEngineZero を起動させて 下さい。

[スタート] - [プログラム] - [OMRON] - [WarpEngineZero] - [WarpEngineZero] で起動することができます。

\* パソコンを形ZG2コントローラと初めて接続する際には、USB ドライバを使用して、パソコンにコ ントローラを認識させる必要があります。 ※ WarpEngineZeroの起動に失敗した時は、メッセージの表示に続いて以下の図−1が表示されます。この画面が表示された場合は、コントローラの接続ポートを選択し、「設定」キーを押下して下さい。正しい接続ポートを選択すると、WarpEngineZeroが起動します。

接続ポートを確認するためには、[スタート]ー[設定]ー[コントロールパネル]の中の[システム]を選択し、[デバイスマネージャ]を開いて下さい。その中の「ポート」の欄に「OMRON Smart Sensor USB COM Drivers (WDM)(COM XX)」というものが存在していたらコントローラを正常に認識できています。最後の(COM XX)の部分が接続ポートを示しています(図-2参照)。



図-1 起動に失敗した時の画面



図-2 コントローラを正常に認識した場合のデバイスマネージャ画面 (この例では COM1として認識されています)

## 3. WarpEngineZero 画面上の操作

🚧 WarpEngineZero ver.1.37 🛛 🔀
[コントローラのファームウェア情報] Model Version ZG2-WDC11 Version 1.000
Model Version
更新ファイル読込
アップデート開始 終了

図-3 WarpEngineZero 画面

ワープエンジンを起動すると 図-3 の画面が表示されます。

各部の表示・操作内容は以下のとおりとなっています。

・[コントローラのファームウェア情報]・・・現在接続しているコントローラの形式とバージョンが表示されます。

・「コントローラ情報更新」・・・ボタンを押下すると、コントローラの最新の情報を読み出し、画面上に反映 します。

・[更新ファイルのファームウェア情報] ・・・これから書込を行うファイルの内容を表示します。起動直後 は空白です。「更新ファイル読込み」ボタンを押下してファイルを選択すれば、そのファイルに保持してい る形式とバージョンを表示します。

・「更新ファイル読込み」・・・ボタンを押下してファイルを選択することによって、アップデートファイルを指 定します。

・「アップデート開始」・・・現在接続しているコントローラに対し、「更新ファイル読込み」で指定したファイルの内容を書き込みます。

\* ボタン押下時に「形式が異なります」という旨のメッセージが表示された時は、接続されているコントローラと上記で指定されたファイルの形式情報が一致していないことを示しています。この時は、絶対にアップデートを実行しないでください。コントローラが故障し、以後、正常に起動しなくなってしまいます。

•「終了」···WarpEngineZero を終了します。

# 4. ファームウェアアップデートの実行

4-1.「アップデート開始」を押下すれば図-4のようなメッセージが表示されます。内容をご精読の上、問題なければ「OK」ボタンを押下してください。OKボタンを押下するとファームウェアアップデートが始まります。

WarpEngineZero
<u>これからファームウェアのアップデートを閉始します</u>
以下の注意事項をよくお読みください。 1. ファームウェアアップデート中は電源を絶対に切らないでください。 万が一電源を切られますと、故障の原因になります。 2. ファームウェアアップデート後に全設定が初期化されます。 それまで設定されていたバンク設定、システム設定は全てクリアされますので、スマートモニタ Zeroの設定保存機能を使用して設定を保存しておくことをおすすめします。 3. アップデート中にコントローラが自動的に再起動しますが、正常終了するまでコントローラ
には一切手を触れないでください。 4. ZS - DSU/ZG2 - DSUを書換する場合は、必ずコンパクトフラッシュを抜いて下さい。 コンパクトフラッシュを差し込んだままファームウェア書換を行うと、 コンパクトフラッシュやZS - DSU/ZG2 - DSU本体が故障する恐れがあります。
OK :ファームウェアアップデートを開始します。 キャンセル:ファームウェアアップデートをキャンセルします。
OK         キャンセル

図−4 アップデート前確認メッセージ

4-2.アップデートの処理中は図-5のように進捗状況が表示されます。

正常終了のメッセージボックスが表示されるまでお待ち下さい(アップデートには数分かかります)。

- \* アップデート中はコントローラ上でエラーが発生することもありますが、そのままお待ち下さい。
- \* アップデートの進捗バーが途中で停止したり、10分以上待っても正常終了しない場合は、アッ プデートに失敗している可能性があります。

その際には弊社営業まで、アップデート前のファームウェアバージョン、書込ファイルのファームウェアバージョンをお知らせ下さい。

WarpEngineZero		
MainCPU	の書換え中ですコントローラの電源は絶対に切らないで下さい。	
Phase1		
Diseas 2		

#### 図-5 アップデート進捗バー

4-3.アップデート終了後は図-6のようなメッセージが表示されます

画面上の指示に従い、操作を行って下さい。

\* ファームウェアアップデートを完了するためには、コントローラを初期化する必要があります。 WarpEngineZeroから自動で初期化ができなかった場合は図-6の3,4に記載されているように、 手動で初期化を行って下さい。自動で初期化を完了した場合は「OK」ボタンを押下してアップデ ート作業を終了してください。

WarpEngineZero
注意
<ol> <li>電源を再投入し、コントローラが正常に起動していることを確認してください。</li> <li>正常に起動後計測が開始された時点で、コントローラ情報更新ボタンを押して、「更新ファイルのファームウェア情報」のバージョンと「コントローラのファームウェア情報」のバージョンが一致していることを確認ください。</li> </ol>
OK

図-6 正常終了後のメッセージ

その他注意事項

・ 画面上にも注記が出ていますが、アップデート中は絶対にコントローラの電源を切らないでください。 コントローラが故障し、以後、正常に起動しなくなります。